

Junior Skills「アイチータ杯2023」 中学生の部 競技ルール (プレゼンテーション部門)

アイチャタ杯2023競技ルール(プレゼンテーション部門)概要

ロボットの開発コンセプトやチームの戦略などをわかりやすく他者に伝える力(プレゼンテーション能力)を競い合い、優れたチームを表彰します。

◆ 内容

- ① 開発したロボット(プログラミング含む)や立案した戦略を簡潔に説明すること。特に、工夫した点(アピールポイント)や苦労した点について発表すること。
- ② ロボットや戦略を作り上げるにあたって、生じた課題やその解決方法、チームで努力した点などを簡潔に説明すること。

◆ 時間

5分(プレゼンテーション3分+質疑応答2分)

◆ 方法

Microsoft PowerPointで作成したプレゼンテーション資料を会場のスクリーンに投影し、プレゼンテーションを実施すること。

アイチャタ杯2023競技ルール(プレゼンテーション部門)評価項目

○評価項目

評価項目	評価のポイント	配点
言語化能力	開発したロボットの特徴を的確に説明できているか	10点
	立案した戦略を論理的に説明できているか	
	課題を的確に認識し、解決に至るまでのプロセスを順序立てて説明できているか	
プレゼン能力	声、表情、姿勢など発表の態度が適切か	10点
	資料が見やすく、筋道立てて構成されているか	
	指定時間内に発表を終了できたか	
	質問に対して的確な受け答えができたか	
独自性	ロボットや戦略、課題解決方法に独自性があるか	5点
チームワーク	チーム一丸となって大会に臨んでいるか	5点

アイチャタ杯2023競技ルール(プレゼンテーション部門)補足事項

1. 1チームプレゼンテーションを3分、その後審査員からの質疑応答を2分、合計5分で行ない、プレゼンテーションの時間である3分を超えた場合には途中であっても発表は終了となる。3分以内にプレゼンテーションを終了した場合にはその時間を質疑応答時間に加える。
2. 審査員は3名とし、各審査員がプレゼンテーションの内容について得点をつけ、3名の審査員による得点の合計点が高いチームから順位づけをする。同点のチームが複数現れた場合には審査員で協議を行い順位を決定する。
3. プレゼンテーション資料を提示するPCに関しては大会事務局で準備する。
4. プレゼンテーション資料はWindows10のMicrosoft PowerPoint2013以降のバージョンで動作するように作成を行うこと。なお、ファイル名はチーム名とすること。
(【チーム名】.pptxなど)
5. プレゼンテーションの資料は競技会当日の13:00までに大会事務局へUSBメモリにて提出を行うこと。USBメモリ提出後、大会事務局の操作により資料を提示するPC内にコピーを行う。
6. プレゼンテーション時の資料を提示するPCの操作は発表チームで行うこと。